

JIS

定速回転ディーゼル機関性能試験方法

JIS B 8014 : 1999

(2004 確認)

(2008 確認)

平成 11 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS B 8014-1995は改正され、この規格に置き換えられる。

今回の改正では、国際規格との整合を図ることに重点を置き、対応国際規格の対応する規定内容をすべて採用し、更にJISとして必要な内容を追加した。また、JIS Z 8301 (規格票の様式)が1996年7月に改正されたのに伴い、それに従って規格票の様式も変更した。

JIS B 8014には、次に示す附属書がある。

附属書(参考) 試験成績書記録様式例

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 28. 8. 21 改正：平成 11. 3. 20

官 報 公 示：平成 11. 3. 23

原案作成協力者：社団法人 陸用内燃機関協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 一般機械部会 (部会長 岡村 弘之)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部材料機械規格課 (☎ 100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 試験の種類	2
4. 試験の項目	2
5. 試験の準備	2
5.1 機関の諸元	2
5.2 機関の整備	2
5.3 附属装置	2
5.4 燃料及び潤滑油	3
5.5 すり合わせ運転	3
6. 測定項目	3
7. 測定方法	3
8. 許容誤差	4
9. 試験	4
9.1 負荷運転試験	4
9.2 調速性能試験	5
9.3 始動試験	8
9.4 保護・警報装置試験	9
9.5 連続運転試験	9
9.6 過回転試験	9
9.7 並列運転試験	9
9.8 ねじり振動試験	10
9.9 振動試験	10
9.10 騒音試験	10
9.11 ヒートバランス試験	10
9.12 排気ガス排出特性試験	11
10. 試験の報告	12
附属書(参考) 試験成績書記録様式例	14
解説	29

白紙

定速回転ディーゼル機関性能試験方法 B 8014 : 1999

Methods of test for constant speed diesel engines

序文 この規格は、1995年に第4版として発行されたISO 3046-1, Reciprocating internal combustion engines—Performance—Part 1 : Standard reference conditions, declarations of power, fuel and lubricating oil consumptions, and test methodsを元に、対応する部分については対応国際規格を翻訳し、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格であるが、対応国際規格には規定されていない規定項目を日本工業規格として追加している。

なお、この規格のうち、点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格にない事項である。

1. 適用範囲 この規格は、主に一定回転速度で運転され定格出力が12 kW以上の水冷ディーゼル機関(以下、機関という。)の性能試験方法について規定する。

なお、空冷ディーゼル機関についてはこれを準用する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 3046-1 : 1995 Reciprocating internal combustion engines—Performance—Part 1 : Standard reference conditions, declarations of power, fuel and lubricating oil consumptions, and test methods

ISO 3046-3 : 1989 Reciprocating internal combustion engines—Performance—Part 3 : Test measurements

ISO 3046-4 : 1997 Reciprocating internal combustion engines—Performance—Part 4 : Speed governing

ISO 3046-5 : 1978 Reciprocating internal combustion engines—Performance—Part 5 : Torsional vibrations

ISO 3046-6 : 1990 Reciprocating internal combustion engines—Performance—Part 6 : Overspeed protection

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発効年(又は発行年)を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発効年(又は発行年)を付記していない引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS B 7981 : 1996 排ガス中の二酸化硫黄自動計測器

JIS B 7982 : 1995 排ガス中の窒素酸化物自動計測器

JIS B 7983 : 1994 排ガス中の酸素自動計測器

JIS B 8002-3 : 1998 往復動内燃機関—性能—第3部 : 測定

備考 ISO 3046-3 : 1989 Reciprocating internal combustion engines—Performance—Part 3 : Test measurementsが、この規格と一致している。

JIS B 8005 : 1998 往復動内燃機関—空気音の測定—実用測定方法及び簡易測定方法

JIS D 1101 : 1985 自動車用ディーゼルエンジン排気煙濃度測定方法

JIS K 0103 : 1995 排ガス中の硫黄酸化物分析方法

JIS K 0104 : 1984 排ガス中の窒素酸化物分析方法